

水間公園

特徴

水間寺の所有地である山を借地し自然環境と調和した水間公園は、野鳥のさえずりなど、四季折々の景観が美しい市民の憩いの場です。桜の名所で、春には多くの花見客で賑わいます。

概要

名称：水間公園

所在地：貝塚市水間 641-1

公園種別：都市計画公園（地区公園）

面積：5.4000ha

供用開始年月日：昭和 61 年 3 月 1 日

都市計画決定（当初）：昭和 59 年 12 月 21 日、5.40ha

都市計画法上の規制等：市街化調整区域、宅地造成工事規制地域、水間風致地区

防災機能：なし

建蔽率：0.2152%

主な建物・設備

トイレ併設管理棟（便益施設） 1 箇所 床面積 116.20 m² 鉄筋コンクリート造

展望台 1 箇所 ※擬木老朽化のため、現在は立入不可

鐘つき堂 1 箇所

観音像立像 1 体

立里荒神社 1 箇所

池水 3 箇所（呑波池・壁泉・せせらぎ）

橋 1 基（愛染橋）

ベンチ 22 基

テーブルベンチ 2 基

スツール 21 基

テーブル 2 基

四阿 1 基

パーゴラ 2 基

大型すべり台 1 基

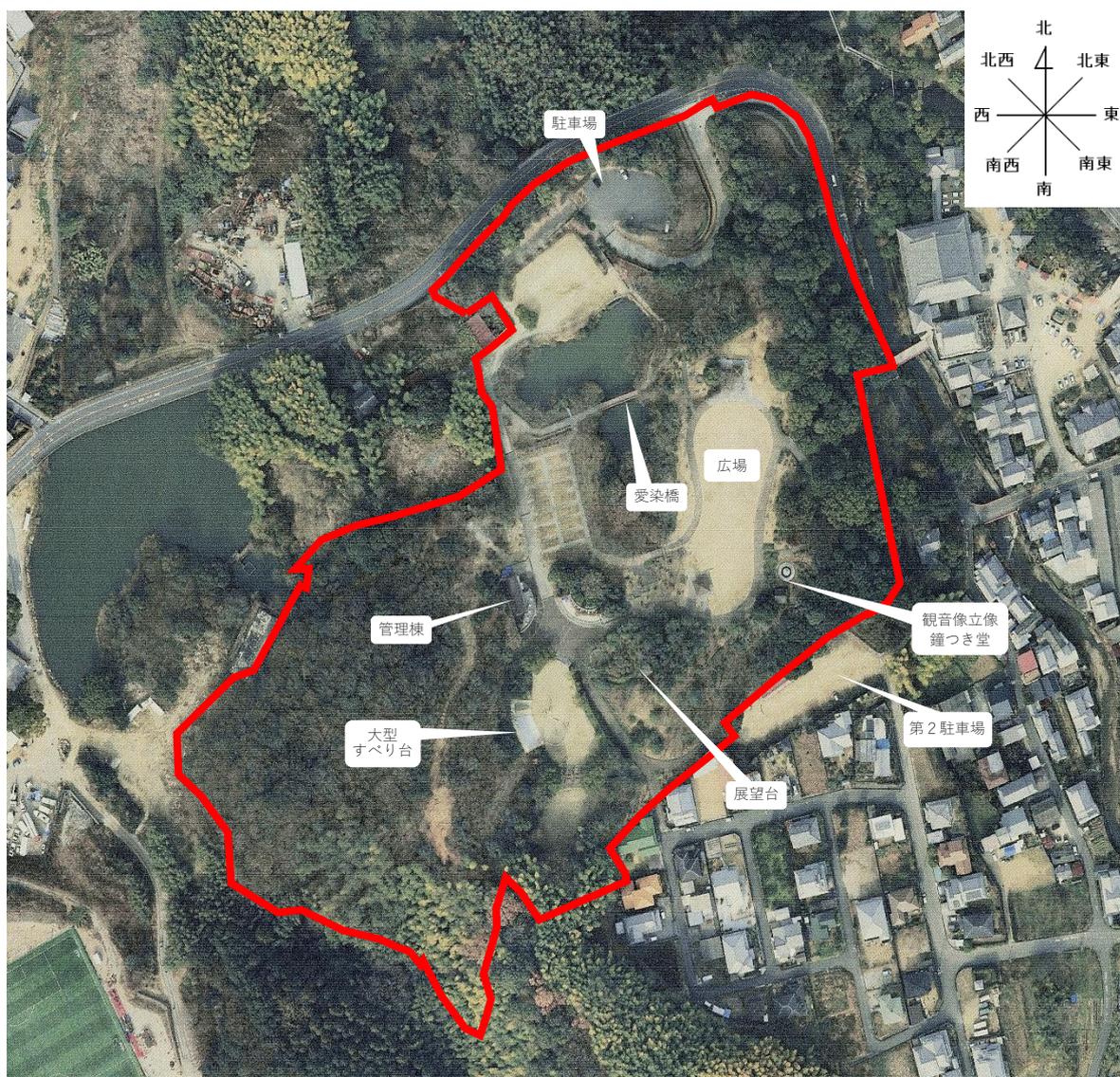
砂場 1 箇所

水飲台 2 基

備考

公園用地は宗教法人水間寺が所有しており、公園内に所在する、宗教的基盤となっている遺跡・遺物の維持管理も行うことを条件に、市が寺と賃貸借契約を交わし公園の整備を行っています。

事業開始後も、水間公園を活用した市の行事等は優先して実施させていただく場合があります。



広場



芝生部分面積 約 2000 m²

大型すべり台



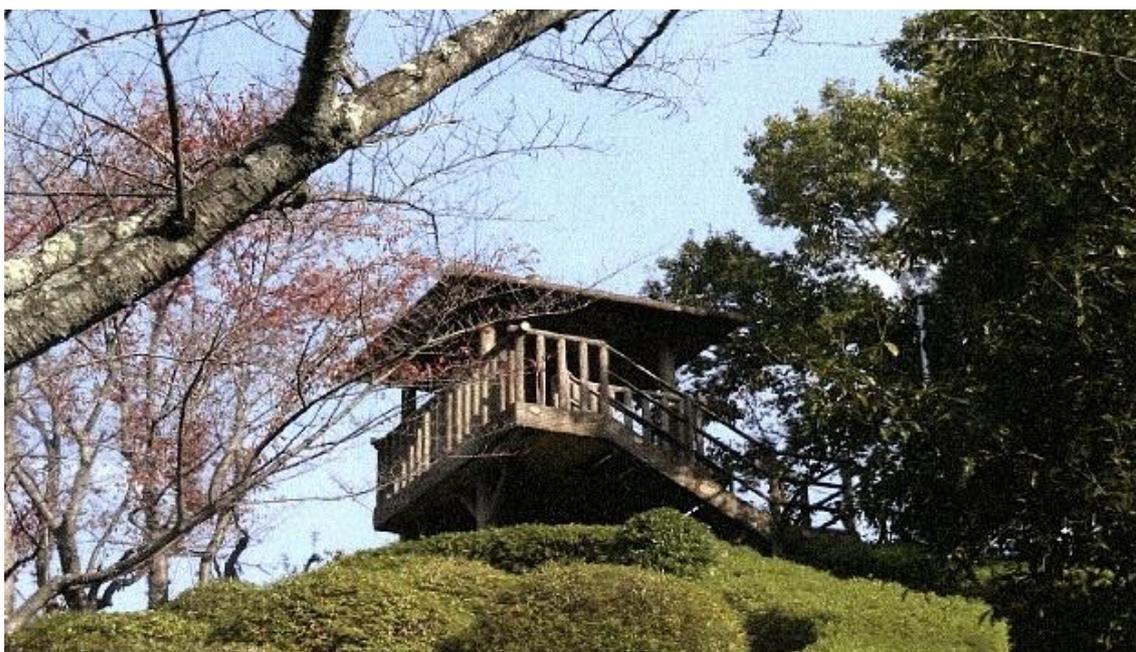
子どもたちに大人気の大型すべり台

愛染橋



水間寺愛染堂は恋愛成就の「お夏清十郎伝説」が伝わっていることから、「良縁・縁結び」にご利益があるとされ、平成29年1月、「恋人の聖地」に選定された。水間公園内呑波池にかかる朱色の愛染橋も、その景観から撮影スポットになっている。

展望台



貝塚市域を見ることができる展望台だが、擬木の老朽化により、現在は立入不可。

壁泉・せせらぎ



水遊びのために、夏季は水を流して公園利用者を楽しませている。

管理棟



1階のトイレのほか、2階にはイベント時に控室等として利用できる部屋が2室ある。

男子トイレ 小便器3ヶ所、大便器2ヶ所

女子トイレ 大便器4ヶ所

多目的トイレ 1ヶ所

駐車場

約700㎡

区画線ひいておらず、身障者用区画も定めていない。水間寺所有地に第二駐車場もあり。